

JPOPM37

JPOPM37 Closing

2019年11月27日

JPOPF運営チーム

Agenda

No	タイトル	発表者
第1部(13:15 – 15:45)		
1	JPOPM37オープニング	豊野 剛(JPOPF運営チーム)
2	[I] JP PDP (JPNICにおけるPolicy Development Process)解説	中川 あきら(JPOPF運営チーム)
3	[I] 初めてのLACNIC	谷崎 文義(JPOPF運営チーム)
4	[I] Internet番号資源ホットトピックス	谷崎 文義(JPOPF運営チーム)
5	[I] JPNICアップデート(統計情報)	中川 香基(JPNIC)

Agenda

No	タイトル	発表者
第2部 (16:15-18:45)		
7	[I] RIRsレポート	川端 宏生(JPNIC)
8	[I] JPNICアップデート(ポリシー実装)	川端 宏生(JPNIC)
休憩		
9	[P] コンセンサスに至らなかった提案の扱いの明確化	中川 あきら(JPOPF運営チーム)
10	[I] WHOIS正確性向上WG中間報告	WHOIS正確性向上WG
11	[I]JPOPF Update	豊野 剛(JPOPF運営チーム)
12	JPOPM37クロージング	豊野 剛(JPOPF運営チーム)

JPOPM37

Action item の確認

- 提案概要：
 - JP-PDPに継続議論に関する条項が存在しないことから、以下を明確化する。
 - 提案1：提案の継続と棄却（特に継続期限切れ）の概念の明確化
 - 提案2：過去の議論継続ポリシーの再提案確認とその期限の設定

[p037-01] 提案の結果

挙手の結果	提案1	提案2
賛成	17	1
反対	1	7
どちらでもない	1	8

- 提案1
 - 以下の条件でコンセンサスに至った。
 - 条件
 - 提案において以下2ヶ所において「翌回」を「翌々回」とし「修正提案」を「ip-users@ ML」に変更する。
 - 一次コンセンサスに至らなかった提案に対し、チェアが議論を継続するべきと判断した場合は、~~翌回~~ 翌々回のJPOPMまでオンラインフォーラムで継続議論することとします。
 - (2) 一次コンセンサスに至らずオンラインフォーラムでの継続議論となった提案のうち、その~~翌回~~ 翌々回のオンサイトフォーラムまでに**修正提案 ML(ip-users@)**において議論がなされなかった場合。

- 提案2

- コンセンサスに至らず。

※Webの「ポリシー提案ステータス」に残り続けている「継続議論」の提案を整理したいという提案者の趣旨に対しては合意を得た。(合意:17名)
議論を通して提案1が実装されれば提案2を実装する必要がないことが判明したため、提案2を棄却することによりリストの整理を実現する結論となった。

ポリシープロセスに関する情報

- 番号資源ポリシーに関する議論のML
 - MLへの参加方法
<http://www.nic.ad.jp/ja/profile/ml.html#ipusers>
 - [ip-users at nic dot ad dot jp](mailto:ip-users@nic.ad.jp)
- オープンポリシーフォーラム ホームページ
 - <http://www.jpopf.net/>
- JPOPF-STに関するご質問・ご要望
 - [contact at jpopf dot net](mailto:contact@jpopf.net)

JPOPF運営チームメンバ

- チェア:
 - 豊野 剛
- コ・チェア
 - 中川 あきら
- メンバ:
 - 谷崎 文義
 - 鶴巻 悟

ご意見・コメント・有志メンバ募集中！

JPOPF-ST
